

## KUCAヒアリング資料に対する質問(R3/7/13送付版)

NO	質問	ページ	該当箇所	回答	備考
1	記載の追加 燃料体全体の重量比説明して下さい。	ヒアリング 資料2 P.3	3)-3燃料支持 フレームの評 価結果		
2	変更対象に 追加 第2項 要求事項に変更が無い ため、対象外と考 えても良いのでは。 第4項 燃料要素が安全施設 に該当するので対 象と考える。	ヒアリング 資料2 P.6	2)当該条文に おける変更内 容		
3	事実確認 「燃料は破損に伴う著しい機械的エネルギーを発生させないこと、炉心は著しい損傷に至ることはないこと」とあるが、前項の「燃料及び被覆材の温度が許容範囲内(400℃以下)となり、被覆材が機械的には損傷することなく」と書き分けている理由を説明して下さい。また、イとハは章立てを分けて(2.2と2.3と分ける)下さい。	ヒアリング 資料2 P.15	2.2 第1項第 二号イ及びハ について		
4	変更対象に 追加 第1項第二号 変更が不要となる条 項であっても、設 工認または保安規 定の 変更申請の根拠とな る条項については、 設計方針を記載す ること。	ヒアリング 資料2 P.22	2)当該条文に おける変更内 容		
5	記載の追加 燃料貯蔵棚の材質、 寸法などを詳しく説 明すること。	ヒアリング 資料2 P.23	2.説明資料		
6	記載の追加 解析条件 図2 バードゲージ概 念図について、材 質、寸法を追加す ること。また、バ ードゲージなどの 構造材の臨界計算 上の扱いと原子個 数密度を説明す ること。	ヒアリング 資料2 P.25	図2 バード ゲージ概念図		
7	記載の追加 KURや固体廃棄物貯 蔵庫等、他の施設 も含めて、50μGy 以下となる説明を して下さい。	ヒアリング 資料2 P.43	2.説明資料		
8	資料追加 「厚さ約1mの普通 コンクリート壁」 「炉室外周壁は厚 さ0/7m以上の鉄 筋コンクリート製」、 それぞれの壁が、ど の壁を指している のか説明して下さい。 また、それぞれの鉄 筋コンクリート壁 が、それぞれ遮蔽 効果を有すること について、説明資 料を添付して下さい。	ヒアリング 資料2 P.46	2) 当該条文 における変更 内容 3) 適合のた めの設計方 針		